

学年	高校 3 年	教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅢ	単位数	6
教科書名		ELEMENT English CommunicationⅢ (啓林館)		副教材名	(1) Reach 80(大学共通テストリーディング 対策)(美誠社) (2) アップリフト英語長文読解 入試演習 2 (Z 会出版) (3) Database 4800 完成英単語・熟語 (桐原書店)		
コース・クラス		中高一貫文系					

I. 目標

「国公立大学」「GMARCH・難関私大」「基礎学力到達度テスト」の対策として以下の 3 つの力を身につけさせる。1 学期は①と②を、2 学期は③を重点項目とする。

- ① 一文一文を確実に理解・解釈する力
- ② 文章全体の構成・論理展開を理解する力
- ③ 問題を根拠に基づいて解く力

II. 授業のねらい

- ① 一文の構造を確実に把握させる。
- ② 文全体の構成を意識させ、対比や逆説、追加情報などをもとに論理展開を把握させる。
- ③ 長文読解ではポイントとなる表現から「作者の主張」、「原因・理由と結果」、「具体例」を把握させる。
- ④ 演習問題を通して、出題の意図を意識した解答能力を養わせる。
- ⑤ 音読を家庭学習課題として、①～④を定着させる。
- ⑥ 大学入学共通テスト、基礎学力到達度テストの出題形式に慣れさせる。

III. 授業の進め方

1 学期は、教科書 ELEMENT の本文について問題演習を行う。2 学期は、副教材での問題演習・答え合わせ(解答する際のポイント解説)を行う。年間を通して、週 1 回、朝の HR にて単語テストを行う。

<各教材の取り扱いについて>

- ① 教科書 ELEMENT について
各 Lesson でのトピックについて、その分野での語彙や背景知識獲得を目指す。
- ② Reach 80 について
大学入学共通テストでのリーディングパート対策として問題演習を行う。
- ③ アップリフト英語長文読解 入試演習 2
GMARCH・難関私大入試対策として問題演習を行う。
- ④ Database 4800 完成英単語熟語
難関大学レベルの語彙獲得を目指す。

IV. 学習上の留意点

- ① 大前提として、各構文の解釈をする。
- ② 文章全体の構成を理解する。
- ③ 解法のポイントを踏まえたうえで解答する。

V. 定期試験

以下の予定で、教科書、副教材の指定範囲から出題する。

1 学期中間試験： ELEMENT Lesson 1, 2

1 学期期末試験： ELEMENT Lesson 3, 4, 5

2 学期期末試験： 副教材関連分野の長文・初見実力問題

※ 授業の進度により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト(単語テスト)、提出物、授業の取り組み方などで総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	○ ELEMENT L 1 ○ ELEMENT L 2	・ 定期試験 ・ 小テスト ・ 提出物	・ 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)の見極めができる。 ・ 文構造を正しく読み取れる。 ・ 論理展開を読み取れる。 ・ 解法のポイントを理解できる。
	5	○ ELEMENT L 3 ○ ELEMENT L 4		
	6	○ ELEMENT L 5		
	7			
二学期	9	○ アップリフト英語長文読解 テーマ 1 ～ テーマ 3 ○ Reach 80	・ 定期試験 ・ 小テスト ・ 提出物	・ 文構造を正しく読み取れる。 ・ 論理展開を読み取れる。 ・ 解法のポイントを理解した上で正解を導き出せる。
	10			
	11	○ アップリフト英語長文読解 テーマ 4 ～ テーマ 5 ○ Reach 80		
	12			

※ シラバスの内容(時間や事項)については、理解度やその他の都合により変更することもあります。